

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	新市街地地区公園施設新設事業			会計	款	項目	大事	小事
				01	08	04	07	02
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		主管課	みどりの課			
施策	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理		主管課長	天川 一典			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	新市街地地区の公園施設	意図	土地区画整理の整備が進行するエリアに配置された公園の整備を行い良好な環境形成に資する。
事業内容	新市街地地区の公園施設を整備し、身近に安らぐ空間を確保する。			
事業開始から現在までの状況変化	市民の公園に対する要求が高度化してきている。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
		①	公園の用地取得面積	415.12	0	0	m ²	\\
②	近隣公園の整備	17898.46	1,997	18107.33	m ²	↑↑↑	公園の整備面積	
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 十太夫近隣公園（新市街地地区4号近隣公園）の18,107.33m ² を整備を行いました。公園全体計画面積2.0haが完成し供用を開始した。		
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		140,846,300	40,631,100	52,766,900				
事業費(b)(円)		137,391,300	36,866,100	49,334,400				
うち一般財源		69,647,300	8,266,100	18,964,400				
職員給与費(c)(円)		3,455,000	3,765,000	3,432,500				
人役・職員(人)		0.50	0.50	0.50				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	国庫補助金の確保を図っていく。	③取組の課題	国庫補助金の確保に努める。
②今年度(H28)に実施した取組	前年度に引続き、国庫補助金の要望を行い、財源確保に努めた。	④今後の改善計画	国庫補助金の確保に努める。要望を粘り強く行い、財源確保に努めていく。